

栄 養 教 諭

解答についての注意点

- 1 解答用紙は、マーク式解答用紙と記述式解答用紙の2種類があります。
- 2 大問 **1**～大問 **4** については、マーク式解答用紙に、大問 **5** については、記述式解答用紙に記入してください。
- 3 解答用紙が配付されたら、まずマーク式解答用紙に受験番号等を記入し、受験番号に対応する数字を、鉛筆で黒くぬりつぶしてください。
記述式解答用紙は、全ての用紙の上部に受験番号のみを記入してください。
- 4 大問 **1**～大問 **4** の解答は、選択肢のうちから、**問題で指示された解答番号**の欄にある数字のうち一つを黒くぬりつぶしてください。
例えば、「解答番号は 」と表示のある問題に対して、「**3**」と解答する場合は、解答番号 の欄に並んでいる ① ② ③ ④ ⑤ の中の ③ を黒くぬりつぶしてください。
- 5 間違ってぬりつぶしたときは、消しゴムできれいに消してください。二つ以上ぬりつぶされている場合は、その解答は無効となります。
- 6 その他、係員が注意したことをよく守ってください。

指示があるまで中をあけてはいけません。

1 食に関する法規等について、次の問いに答えよ。

(1) 食育基本法（平成28年4月1日施行）について、次の①～④の問いに答えよ。

① 次の文は、この法律の第一条に示されている内容である。空欄A～Dに当てはまる語句の正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

第一条 この法律は、近年における の変化に伴い、国民が生涯にわたって健全な心身を培い、豊かな人間性をはぐくむための食育を推進することが緊要な課題となっていることにかんがみ、食育に関し、 を定め、及び国、地方公共団体等の を明らかにするとともに、食育に関する施策の基本となる事項を定めることにより、食育に関する施策を総合的かつ計画的に推進し、もって現在及び将来にわたる と豊かで活力ある社会の実現に寄与することを目的とする。

	A	B	C	D
1	国民の食生活をめぐる環境	基本理念	責務	健康で文化的な国民の生活
2	国民の食生活をめぐる環境	推進体制	責務	国民の心身の健康
3	国民の食に関する意識	基本理念	役割	健康で文化的な国民の生活
4	国民の食生活をめぐる環境	基本理念	役割	健康で文化的な国民の生活
5	国民の食に関する意識	推進体制	責務	国民の心身の健康

② 次の文は、この法律の第二条に示されている内容である。空欄Aに当てはまる語句として正しいものはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

第二条 食育は、食に関する適切な判断力を養い、生涯にわたって健全な食生活を実現することにより、 に資することを旨として、行われなければならない。

- 1 国民一人一人が、自己の人格を磨き、豊かな人生を送ること
- 2 国民の健康寿命の延伸
- 3 国民の心身の健康の増進と豊かな人間形成
- 4 豊かな人間性と創造性を備えた人間の育成
- 5 国民の心身の健康の保持増進

③ 次の文は、この法律の第三条に示されている内容である。空欄A～Cに当てはまる語句の正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

第三条 食育の推進に当たっては、国民の食生活が、の上に成り立っており、また、に支えられていることについて、が深まるよう配慮されなければならない。

	A	B	C
1	食品の安全性	地域の風土及び伝統	感謝の念や理解
2	自然の恩恵	食に関わる人々の様々な活動	感謝の念や理解
3	自然の恩恵	地域の風土及び伝統	感謝の念や理解
4	自然の恩恵	地域の風土及び伝統	国民の理解
5	食品の安全性	食に関わる人々の様々な活動	国民の理解

④ 次の文は、この法律の第五条に示されている内容である。空欄A～Cに当てはまる語句の正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

第五条 食育は、にあつては、が食育において重要な役割を有していることを認識するとともに、子どもの教育、保育等を行う者にあつては、教育、保育等における食育の重要性を十分自覚し、積極的に子どもの食育の推進に関する活動に取り組むこととなるよう、

	A	B	C
1	食品関連事業者等	家庭	努めるものとする
2	食品関連事業者等	事業活動	行われなければならない
3	父母その他の保護者	家庭	努めるものとする
4	食品関連事業者等	事業活動	努めるものとする
5	父母その他の保護者	家庭	行われなければならない

(2) 食育基本法（平成28年4月1日施行）第十六条に基づき定められた令和3年度から令和7年度までの5年間の期間とする「第4次食育推進基本計画」について、次の①～③の問いに答えよ。

① 食育の推進に関する施策についての基本的な方針の中で示されている重点事項として、正しいものを○、誤っているものを×とした場合、正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- A 生涯を通じた心身の健康を支える食育の推進
- B 持続可能な食を支える食育の推進
- C 若い世代を中心とした食育の推進
- D 食文化の継承に向けた食育の推進
- E 「新たな日常」やデジタル化に対応した食育の推進

	A	B	C	D	E
1	○	○	×	×	○
2	○	○	×	○	×
3	○	×	○	×	○
4	×	○	○	○	×
5	×	○	×	×	○

② 次の文は、「第2 食育の推進の目標に関する事項」の中で、「1. 目標の考え方」の記述の一部である。空欄Aに当てはまる語句として正しいものはどれか。1～5から一つ選べ。

解答番号は

第4次食育推進基本計画においては、 食育の推進や重点事項に対応した食育の推進の観点から、第3次食育推進基本計画を踏まえ、①目標を達成しておらず、引き続き目指すべき目標、②目標は達成したが、一層推進を目指すべき目標、③今日新たに設定する必要がある目標を設定する。

- 1 国民生活の多様性を踏まえた
- 2 食に関する体験活動を重視した
- 3 国民運動としての
- 4 我が国の未来を担う子供への
- 5 SDGsの考え方を踏まえた

③ 次の各文のうち、第4次食育推進基本計画における食育の推進にあたっての目標として誤っているものはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- 1 中学校における学校給食の実施率を上げる
- 2 ゆっくりよく噛んで食べる国民を増やす
- 3 学校給食における地場産物を活用した取組等を増やす
- 4 環境に配慮した農林水産物・食品を選ぶ国民を増やす
- 5 産地や生産者を意識して農林水産物・食品を選ぶ国民を増やす

(3) 学校教育法第三十七条第十三項に示されている内容として、正しいものはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- 1 栄養教諭は、学校給食に関する専門的事項をつかさどる。
- 2 栄養教諭は、児童の栄養の指導及び管理に従事する。
- 3 栄養教諭は、学校給食の栄養に関する専門的事項をつかさどる。
- 4 栄養教諭は、児童の栄養の指導及び管理をつかさどる。
- 5 栄養教諭は、学校給食の指導、栄養管理及び衛生管理に従事する。

(4) 学校給食法（平成28年4月1日施行）第一条（この法律の目的）に示されている内容として誤っているものはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- 1 学校給食が児童及び生徒の心身の健全な発達に資するものであること。
- 2 学校給食が児童及び生徒の食に関する正しい理解と適切な判断力を養う上で重要な役割を果たすものであること。
- 3 学校給食の円滑な実施とその成果の確保に資すること。
- 4 学校給食及び学校給食を活用した食に関する指導の実施に関し必要な事項を定めること。
- 5 学校給食の普及充実及び学校における食育の推進を図ること。

2 食に関する指導について、次の問いに答えよ。

(1) 中学校学習指導要領（平成29年3月告示）「第5章 特別活動 第2 各活動・学校行事の目標及び内容〔学級活動〕2 内容（2）日常の生活や学習への適応と自己の成長及び健康安全」に示されている項目として誤っているものはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- 1 自他の個性の理解と尊重、よりよい人間関係の形成
- 2 心身ともに健康で安全な生活態度や習慣の形成
- 3 食育の観点を踏まえた学校給食と望ましい食習慣の形成
- 4 学級・学校における生活上の諸問題の解決
- 5 男女相互の理解と協力

(2) 次の各文のうち、「中学校学習指導要領（平成29年3月告示）解説 技術・家庭編」（平成29年7月）の「第2章 技術・家庭科の目標及び内容 第3節 家庭分野の目標及び内容 3 家庭分野の内容 B 衣食住の生活 食生活（2）中学生に必要な栄養を満たす食事」の中で、「理解できるようにする」こととして示されている内容として、正しいものを○、誤っているものを×とした場合、正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- A 人が生命を維持したり、活動したり、さらに、成長したりするために必要な成分を栄養素ということ。
- B ビタミンには、A、B₁、B₂、C、Dなどの種類があり、いずれも体の調子を整える働きがあること。
- C 無機質には、カルシウムや鉄などがあり、カルシウムは骨や歯の成分、鉄は血液の成分となるなどの働きと、体の調子を整える働きがあること。
- D 食品に含まれる栄養素には、炭水化物、脂質、たんぱく質、無機質、ビタミンがあり、五大栄養素と呼ばれていること。

	A	B	C	D
1	×	○	○	○
2	×	○	○	×
3	○	×	×	○
4	×	×	×	○
5	○	×	○	×

(3) 「食に関する指導の手引 第二次改訂版」(平成31年3月 文部科学省)について、次の①、②の問いに答えよ。

① 次の文は、「第1章 学校における食育の推進の必要性 第6節 学校における食育の推進 1 食に関する指導の目標」の記述の一部である。空欄A～Cに当てはまる語句の正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

【食に関する指導の目標】

学校教育活動全体を通して、学校における食育の推進を図り、食に関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指します。

(知識・技能)

食事の重要性や栄養バランス、食文化等についての理解を図り、な食生活に関する知識や技能を身に付けるようにする。

(思考力・判断力・表現力等)

について、正しい知識・情報に基づき、自ら管理したり判断したりできる能力を養う。

(学びに向かう力・人間性等)

主体的に、自他の健康な食生活を実現しようとし、食や食文化、食料の生産等に関わる人々に対して感謝する心を育み、食事のマナーや食事を通じたを養う。

	A	B	C
1	健康で健全	食生活や食の選択	人間関係形成能力
2	健康で健全	健康の保持増進	食の自己管理能力
3	安全で安心	健康の保持増進	人間関係形成能力
4	安全で安心	食生活や食の選択	食の自己管理能力
5	安全で安心	食生活や食の選択	人間関係形成能力

② 次の各文のうち、「第5章 給食の時間における食に関する指導 第3節 学校給食におけるリスクマネジメント 2 異物混入の防止 ア 未然防止のポイント」に示されている内容として正しいものはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- 1 教室内のほこりが食品に混入することを防ぐため、配膳前及び配膳中は、児童生徒は静かに移動するように指導する。
- 2 教室内の不要物は処分し、画鋸や釘等の金属製品は適切に収納する。
- 3 児童生徒の毛髪が配食中の食缶や配食後の食品中に入ることがないように、給食当番のみ注意するように指導する。
- 4 給食当番を行う児童生徒が手指にケガをしている場合は絆創膏等をし、食品の盛りつけを行う。
- 5 学級担任等が配食に立ち会い、給食当番の活動を指導することが望ましい。

(4) 「栄養教諭を中核としたこれからの学校の食育 ～チーム学校で取り組む食育推進のP D C A～」
(平成29年3月 文部科学省) について、次の①、②の問いに答えよ。

① 「Ⅱ 実践《D O》 1 食に関する指導 (3) 個別的な相談指導」の指導上の留意点に示されている内容として正しいものを○、誤っているものを×とした場合、正しい組合せはどれか。
1～5から一つ選べ。解答番号は

- A 食物アレルギーの個別対応などの場合には、学級全体の理解を促すためであっても、個人情報の内容となるので、全体指導は控えるようにする。
- B 児童生徒の心(人格)を傷つけることがないように無理のない指導をする。
- C 改善すべき問題点がたくさんある場合は、一つ一つの問題点に対し達成しやすい目標を具体的に設定して進める。
- D 個に応じた指導計画を作成し、指導内容等を詳細に記録することが重要であり、必ずしも評価を行う必要はない。
- E 個別相談の結果は、適宜、関係する教職員又は全教職員で共有し、組織的な対応を行う。

	A	B	C	D	E
1	○	×	○	○	×
2	×	○	×	×	○
3	×	○	×	○	×
4	×	○	○	×	○
5	○	×	○	×	○

② 「Ⅲ 評価《CHECK》 2 評価の実施 (1) 評価の進め方」の中で、「評価を実施するに当たっては、栄養教諭が中心となり、活動指標（アウトプット）により取組の状況等を評価し、成果指標（アウトカム）により取組の成果についても評価します。」と示されている。次の食育に関する評価指標の例について、活動指標又は成果指標のどちらに当てはまるかを示す組合せとして、正しいものを○、誤っているものを×とした場合、正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- | | | | |
|---|--------------------|---|------|
| A | 個別的な相談指導の実施状況 | — | 成果指標 |
| B | 給食管理に関する研修会の開催状況 | — | 活動指標 |
| C | 食に関する知識の定着状況 | — | 活動指標 |
| D | 食習慣の状況（朝食摂取、食事内容等） | — | 成果指標 |
| E | 肥満・瘦身の状況 | — | 成果指標 |

	A	B	C	D	E
1	○	×	×	○	×
2	×	○	×	×	○
3	×	○	×	○	○
4	○	○	○	×	×
5	○	×	○	×	×

(5) 大阪府で認証されている18品目の「なにわの伝統野菜」に登録されているものの組合せとして正しいものはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- | | | | |
|---|------|-------|-------|
| 1 | 天王寺蕪 | 大阪しろな | 泉州水なす |
| 2 | 勝間南瓜 | 大和まな | 金時人参 |
| 3 | 毛馬胡瓜 | 泉州黄玉葱 | 守口大根 |
| 4 | 碓井豌豆 | 壬生菜 | 田辺大根 |
| 5 | 鳥飼茄子 | 難波葱 | 亀戸大根 |

3 健康と栄養について、次の問いに答えよ。

(1) 「日本人の食事摂取基準（2020年版）」（令和2年1月21日 厚生労働省告示）について、次の①、②の問いに答えよ。

① 次の各文について、誤っているものはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- 1 健康増進法第16条の2の規定に基づき、国民の健康の保持・増進を図る上で摂取することが望ましいエネルギー及び栄養素の量の基準を厚生労働大臣が定めるもの。
- 2 栄養素の摂取不足の回避を目的として設定されている指標は、推定平均必要量と推奨量と目安量（推定平均必要量と推奨量が設定できない場合の代替指標）の3種類である。
- 3 日本人の望ましい体位として、基準体位が示されている。
- 4 年齢区分については、1～17歳を小児、18歳以上を成人とする。なお、高齢者については、65～74歳、75歳以上の二つの区分とする。
- 5 小児のエネルギー摂取量の過不足のアセスメントは、成長曲線を用いて成長の経過を縦断的に観察することで行う。

② 次の各文は糖尿病についての記述の内容である。空欄A～Cに当てはまる語句の組合せとして正しいものはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

1型糖尿病は、主に によって の破壊を生じ、インスリンの欠乏を来して発症する糖尿病である。2型糖尿病は、インスリン分泌低下を来す複数の遺伝因子に、過食、運動不足などの生活習慣に起因する内臓脂肪型肥満が加わり、インスリン作用の需要と供給のバランスの破綻を生じて発症する糖尿病である。

2型糖尿病における食事療法の意義は、全身の を良好に維持することによって、合併症を予防し、かつ進展を抑制することにある。

	A	B	C
1	自己免疫	膵β細胞	栄養状態
2	自己免疫	膵β細胞	代謝状態
3	自己免疫	膵α細胞	代謝状態
4	環境因子	膵α細胞	栄養状態
5	環境因子	膵β細胞	代謝状態

(2) 「学校給食実施基準の一部改正について」(令和3年2月12日 文部科学省告示) について、次の①、②の問いに答えよ。

① 各栄養素等の基準値の設定の内容について、誤っているものはどれか。1～5から一つ選べ。

解答番号は

- 1 食物繊維は食事摂取基準の目標量の3分の1以上を学校給食の基準値とした。
- 2 脂質は、食事摂取基準の目標量を用いることとし、学校給食による摂取エネルギー全体の20%～30%エネルギーを学校給食の基準値とした。
- 3 たんぱく質は、食事摂取基準の目標量を用いることとし、学校給食による摂取エネルギー全体の13%～20%エネルギーを学校給食の基準値とした。
- 4 マグネシウムは、小学生以下については、食事摂取基準の推奨量の3分の1程度を、中学生以上については40%を、学校給食の基準値とした。
- 5 カルシウムは、食事摂取基準の推奨量の50%を学校給食の基準値とした。

② 児童又は生徒一人一回当たりの学校給食摂取基準について空欄A～Dに当てはまる数字の正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

	基準値			
	児童(6～7歳)の場合	児童(8～9歳)の場合	児童(10～11歳)の場合	生徒(12～14歳)の場合
ナトリウム(g) (食塩相当量)	<input type="text" value="A"/> 未満	2 未満	2 未満	2.5 未満
鉄(mg)	2	3	3.5	<input type="text" value="B"/>
ビタミンA (μgRAE)	<input type="text" value="C"/>	200	240	300
ビタミンC(mg)	20	<input type="text" value="D"/>	30	35

	A	B	C	D
1	2	4	170	20
2	1.5	4	160	20
3	2	4.5	170	25
4	1.5	4.5	160	25
5	1.5	4.5	170	25

(3) 「日本食品標準成分表2020年度版（八訂）」について、次の①、②の問いに答えよ。

① 食品成分表2015年版からの変更点について、正しいものはどれか。1～5から一つ選べ。

解答番号は

- 1 食品毎に修正 Atwater 係数等の種々のエネルギー換算係数を乗じてエネルギーを算出した。
- 2 収載食品の食品群の名称について、「18 調理加工食品類」を「調理済み流通食品類」に変更した。
- 3 収載成分の項目及びその配列について、酢酸以外の有機酸は便宜的に炭水化物に含めた。
- 4 収載成分の項目及びその配列について、成分項目群「脂質」に属する成分は、コレステロール及び脂質とした。
- 5 収載食品数は287食品減少し、1904食品となった。

② ビタミンと欠乏症の組合せについて、誤っているものはどれか。1～5から一つ選べ。

解答番号は

- 1 ビタミンA — 頭痛、吐き気
- 2 ビタミンD — 成人の骨軟化症
- 3 ビタミンE — 神経機能低下
- 4 ビタミンC — 壊血病
- 5 葉酸 — 巨赤芽球性貧血

(4) 次の各文は、「令和元年国民健康・栄養調査報告」の結果の概要についての内容である。空欄 A～D にあてはまる語句の正しい組合せはどれか。1～5 から一つ選べ。

解答番号は

(血中コレステロールに関する状況)

血清総コレステロール値が mg/dL 以上の者の割合は男性12.9%、女性22.4%である。

(肥満及びやせの状況)

肥満者 (BMI \geq kg/m²) の割合は女性が男性より 。

(食塩摂取量の状況)

1日当たりの食塩摂取量の平均値は10.1 g である。年齢階級別にみると、男女とも 歳代で最も高い。

	A	B	C	D
1	240	25	低い	60
2	240	22	低い	60
3	200	25	低い	20
4	200	22	高い	20
5	240	25	高い	20

4 食物アレルギーについて、次の問いに答えよ。

(1) 「学校のアレルギー疾患に対する取り組みガイドライン《令和元年度改訂》」(令和2年3月日本学校保健会)について、次の①～③について答えよ。

① 管理指導表活用のポイントとして、正しいものはどれか。1～5から一つ選べ。

解答番号は

- 1 学校・教育委員会は、アレルギー疾患のある児童生徒等を把握し、そのすべての保護者に対して、管理指導表の提出を求める。
- 2 学校は、管理指導表の内容に基づき対応すれば、保護者との協議は必要ない。
- 3 管理指導表は症状等に変化があった場合のみ再度提出を求める。
- 4 学校は提出された管理指導表を、緊急時に教職員誰もが閲覧できる状態で一括して管理するとともに、個人情報の取り扱いに留意する。
- 5 管理指導表の提出に当たっては、血液検査の結果の添付を必ず求める。

② アナフィラキシーについての記述として、誤っているものはどれか。1～5から一つ選べ。

解答番号は

- 1 アナフィラキシーとは、アレルギー反応により、皮膚症状、消化器症状、呼吸器症状が、複数同時かつ急激に出現した状態をいう。
- 2 児童生徒等に起きるアナフィラキシーの原因は食物以外に、昆虫刺傷、医薬品、ラテックスなどが問題となる。
- 3 運動がアナフィラキシーの原因となる場合がある。
- 4 血圧の低下による意識の低下や脱力を来すような場合を、特にアナフィラキシーショックという。
- 5 エピペン[®]は、本人及び保護者と医療従事者のみが打つことができる。

③ 緊急時の対応として、正しいものはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- 1 緊急時の対応は、担任と養護教諭、栄養教諭で検討しておく。
- 2 発見者は、児童生徒等から離れず観察しつつ人を集める。
- 3 緊急性が高いアレルギー症状を呈した場合は、すぐに保健室に連れていく。
- 4 意識が朦朧としている場合は、あお向けで、頭を15～30cm高くする。
- 5 呼吸が苦しくあお向けになれない場合は、横向きで、頭を15～30cm高くする。

(2) 「学校給食における食物アレルギー対応指針」(平成27年3月 文部科学省) について、次の①～③の問いに答えよ。

① 学校給食における食物アレルギー対応の大原則について、正しいものを○、誤っているものを×とした場合、正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- A 食物アレルギーを有する児童生徒にも、給食を提供する。そのためにも、安全性を最優先とする。
- B 食物アレルギー対応委員会等により組織的に行う。
- C 安全性確保のため、原因食物の段階的除去を原則とする。
- D 学校及び調理場の施設設備、人員等を鑑み、個に応じた細やかな対応を行う。
- E 「学校のアレルギー疾患に対する取り組みガイドライン」に基づき、医師の診断による「学校生活管理指導表」の提出を必須とする。

	A	B	C	D	E
1	×	○	×	○	○
2	○	×	○	×	×
3	○	○	×	×	○
4	×	×	○	○	○
5	○	○	○	×	×

② 次の文章について、誤っているものはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- 1 調味料、だし、添加物の除去が必要な児童生徒は、弁当対応を考慮する。
- 2 原因食物が使用されていることが明確な料理名とする。
- 3 加工食品の原材料は、栄養教諭が確認すれば、保護者への提示は不要である。
- 4 特に重篤度の高い原因食物(そば、落花生)は、学校給食での提供を極力減らす。
- 5 アレルギー調理担当者は他と異なる色の専用エプロンを着用することが望ましい。

③ 作業工程表、作業動線図の作成のポイントとして誤っているものはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- 1 普通食の作業工程表と食物アレルギー対応食の作業工程表はそれぞれ別に作成する。
- 2 事前に作成し、栄養教諭等と調理員とで綿密な打合せを行い共通理解を図る。
- 3 途中で取り分ける料理についても明記する。
- 4 いつ、どこで、誰が、何に気を付けて作業するか明記する。
- 5 作業動線図の作成にあたっては食物アレルギー対応食の食材の動線は、普通食の動線と分けて明記する。

(3) 消費者庁が食物アレルギーを持つ消費者の健康危害の発生を防止する観点から定めている、特定原材料及び特定原材料に準ずるものについて、以下の空欄A～Eに当てはまる語句の組合せとして正しいものはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

根拠規定	特定原材料等の名称	表示の義務
食品表示基準 (特定原材料)	えび、(A)、小麦、そば、卵、乳、(B)	表示義務
消費者庁次長通知 (特定原材料に準ずるもの)	(C)、あわび、(D)、いくら、オレンジ、カシューナッツ、キウイフルーツ、牛肉、くるみ、ごま、さけ、さば、(E)、鶏肉、バナナ、豚肉、まつたけ、もも、やまいも、りんご、ゼラチン	表示を推奨

	A	B	C	D	E
1	かに	落花生	アーモンド	いか	大豆
2	いか	大豆	落花生	かに	アーモンド
3	いか	落花生	アーモンド	かに	大豆
4	かに	大豆	アーモンド	いか	落花生
5	かに	大豆	落花生	いか	アーモンド

5 学校給食の管理について、次の問いに答えよ。

(1) 「学校給食衛生管理基準」(平成21年3月31日 文部科学省告示第64号) について、次の①、②の問いに答えよ。

① 学校給食衛生管理基準の内容として、以下の文中の a～j に入る語句を示せ。

- ・学校給食調理場においては、栄養教諭等を として定めること。
- ・献立作成は、学校給食施設及び設備並びに人員等の能力に応じたものとともに、 及び となるよう配慮すること。
- ・保存食は、毎日、原材料、加工食品及び調理済食品を食品ごとに50g程度ずつビニール袋等清潔な容器に密封して入れ、専用冷凍庫に ℃以下で2週間以上保存すること。
- ・加熱調理後冷却する必要がある食品については、冷却機等を用いて温度を下げ、調理用冷蔵庫で保管し、食中毒菌等の の時間を可能な限り短くすること。
- ・調理場は、換気を行い、温度は ℃以下、湿度は %以下に保つよう努めること。
- ・検収は、あらかじめ定めた が、食品の納入に立会し、品名、数量、納品時間、納入業者名、製造業者名及び所在地、生産地、品質、鮮度、箱、袋の汚れ、破れその他の包装容器等の状況、異物混入及び異臭の有無、消費期限又は賞味期限、製造年月日、品温、年月日表示、ロット番号その他のロットに関する情報について、毎日 を行い、 すること。

② 手指の洗浄及び消毒を行うことと定めている場面について、「生の食肉類、魚介類、卵、調理前の野菜類等に触れ、他の食品及び器具等に触れる前」以外で4つ答えよ。

(2) 「調理場における洗浄・消毒マニュアル Part II」(平成22年3月文部科学省) について、次の①、②に答えよ。

① マスクの使用目的を付着、飛散の言葉を使ってそれぞれ答えよ。

② 使い捨て手袋を着用する目的を、肉・魚・卵等を扱うとき、調理済及び生食の食品を扱うときの観点からそれぞれ答えよ。

(3) 「学校給食調理従事者研修マニュアル」(平成24年3月 文部科学省)の中の食中毒の原因となる病原体についての記述である。A～Eに当てはまる病原体について答えよ。

- A 爬虫類から哺乳類及び鳥類まで広く動物界及び自然界(川、下水、湖など)に分布している。生肉、特に鶏肉と卵を汚染することが多く、潜伏期は6～72時間で、腹痛、下痢、発熱、嘔吐などが主な症状。
- B 冬季に集団発生という形で起こることが多いが、近年は夏場にも発生。ヒトを介した二次汚染により食品が原因となるものが多く発生している。潜伏期は24～48時間で、下痢、嘔吐、吐き気、腹痛、発熱などが主な症状。
- C 家畜や家禽の腸管内に生息し、食肉(特に鶏肉)、臓器や水を汚染する。潜伏期間が1～7日と長く、発熱、倦怠感、頭痛、吐き気、腹痛、血便などが主な症状。食肉(特に鶏肉)、飲料水、生野菜などが原因食品となっている。
- D 牛などの反芻類の腸管内に生息し、糞尿を介して様々な食材や水を汚染する。牛肉をはじめとして、野菜、果物、ジュースなど多様な食品が原因食品となっている。重症では、溶血性尿毒症症候群や脳症を併発することがある。
- E 土壌などの自然界に広く生息し、毒素を産生し、耐熱性の芽胞をつくる。摂取された菌が生体内で増殖し毒素(エンテロトキシン)を産生する感染型食中毒を起こす。